

平成28年度 第2回

# 山梨県考古博物館協議会資料

(次 第)

- 1 開 会
- 2 委員紹介
- 3 事務局職員等紹介
- 4 正副会長選出
- 5 議 事
  - (1) 平成28年度考古博物館経過・予定事業について
  - (2) 考古博物館の利用促進について
  - (3) その他
- 6 その他
- 7 閉 会

平成28年12月7日(水)

山梨県立考古博物館  
風土記の丘研修センター

# 資 料 目 次

◇ 平成28年度 考古博物館経過・予定事業について	
1 展示活動 .....	1
2 学習会・講座など .....	2
3 イベント .....	6
4 職場体験・インターンシップ・学芸員実習.....	8
5 古代衣装貸し出し.....	8
6 ボランティアガイドの実施 .....	9
◇ 平成29年度 第35回特別展について（予定） .....	9
◇ 考古博物館の利用状況について	
(1) 観覧者数（常設展・特別展） .....	10
(2) 特別展観覧者数 .....	11
(3) 学校関係利用状況 .....	12
(4) 総利用者数 .....	13
◇ 考古博物館の利用促進について .....	14
◇ 山梨県考古博物館協議会委員名簿 .....	15
◇ 山梨県附属機関の設置に関する条例等（抜粋） .....	16

## ◇ 平成28年度考古博物館経過・予定事業について

### 1 展示活動

#### (1) 第34回特別展

テーマ：『よみがえる武士の魂—鎌倉・平泉と甲斐源氏の武家文化—』

入館者：6,044人

会期：9月28日（水）～11月23日（水）開催日数50日

会場：山梨県立考古博物館

概要：甲斐源氏の目指した武家文化の源流を考古資料から読み解くことを目的に開催しました。

甲斐源氏の祖、新羅三郎義光は、兄の源義家（源頼朝の高祖父）とともに東北の覇者藤原氏の隆盛のきっかけとなった後三年の合戦（1083～1087年）に参戦しました。前九年の合戦（1051～1062年）と合わせて、源氏が武士の棟梁としての名声を不動のものとする礎がこの戦いで築かれました。一方、奥州（平泉）藤原氏は国際色・宗教色あふれる都「平泉」を造営し栄華を誇っていました。また東国の支配権を固めた源頼朝は平泉の文化や生活様式を吸収し、これまでにない本格的な武家の都の造営を行っています。

展示では、甲斐源氏勃興の時代である平安時代末から鎌倉時代にかけての出土品と、武家文化が花開いた鎌倉・平泉ほか各地の出土品を比較しながら、武家文化が目指した世界を紹介しました。

#### (2) 企画展

##### ① 春季企画展『お肌のキレイな縄文土器～一の沢遺跡と酒呑場遺跡～』

入館者：5,890人

会期：4月23日（土）～6月12日（日）開催日数51日

会場：考古博物館多目的室

概要：昨年度開催された特別展「縄文の美～世界に誇る JOMON 芸術～」では、縄文文化を芸術作品として紹介し、好評を博しました。

山梨の縄文中期の造形美豊かな土器を生み出した背景には、豊かな自然や精神文化の奥深さがある一方で、山梨の縄文人たちがより精選された胎土を用い、丹念に磨き込んで土器製作を行っていたことがあげられます。

今回の企画展では、重要文化財として既に高い評価を得ている一の沢遺跡（笛吹市）と酒呑場遺跡（北杜市）から出土した土器について、「土肌の美しさ」という視点から紹介しました。なお、酒呑場遺跡出土品は、平成26年度から4年計画で保存修理を行っており、その成果の中間報告も兼ねて紹介する機会としました。また、会期中は小・中学生、一般を対象にイベントを開催し、入館者の増加につなげました。

##### ② 夏季企画展「山梨のはにわ—埴輪から見た古墳時代の地域社会—」

入館者：3,502人

会期：7月16日（土）～8月28日（日）開催日数40日

会場：考古博物館多目的室

概要： 山梨の古墳から出土した埴輪を展示紹介しながら、古墳時代の地域社会について考える機会としています。

埴輪は、円筒埴輪（壺形・朝顔形埴輪を含む）とそれ以外の形象埴輪（家形埴輪、器財形埴輪、人物・動物埴輪）に大別されるが、「埴輪」といえば人や動物をかたどった形象埴輪がイメージされ、考古学の出土品の中でも特に人気があります。しかし、山梨は東日本の中では埴輪の少ない地域であり、形象埴輪については北関東などと比べるとさらに少ないのが現状です。

その背景には、古墳の規模や畿内との関係、地域性などが考えられますが、展示では山梨の埴輪の変遷について概観したうえで、古墳そのものが当時の社会で果たした機能・役割についても考え、また、夏休み期間中の開催であることから、会期中は小・中学生を対象にクイズラリーなどのイベントを開催し、入館者の増加につなげました。

③ 冬季企画展「甲斐市の出土品Ⅰ」

会 期：平成28年12月10日(土)～平成29年1月29日(日)

開催日数35日

会 場：考古博物館多目的室

④ 第14回『わたしたちの研究室・研究成果展示会』

会 期：平成29年2月11日(土)～3月5日(日) 開催日数20日

会 場：考古博物館多目的室

⑤ 『富士山 ミニ展示』

会 期：平成29年2月11日(土)～28(火) 開催日数16日

会 場：考古博物館エントランスホール

⑥ 風土記の丘望見展

会 期：平成29年3月1日(水)～4月9日(日) 開催日数：33日

会 場：風土記の丘研修センター・エントランスホール

概 要：未定

⑦ 『山梨の遺跡発掘展2017』

会 期：平成29年3月10日(金)～4月9日(日) 開催日数：26日

会 場：考古博物館多目的室

共 催：山梨県埋蔵文化財センター

## 2 学習会・講座など

### (1) 考古学講座

律令制度のもと中央による地方支配が進められました。

奈良・平安時代の遺跡から仏教文化や文字、様々な地方の社会にも浸透していたことがあきらかとなっており、山梨では近年、新たな発見もあります。最新の考古学成果をもとに、山梨の古代について考えます。

- 第1回 6月4日(土) 考古学が語る「古代の甲斐」1  
「古代の甲斐と考古学:総論」  
講師:(公財)山梨文化財研究所 平野 修 氏 受講者:61人
- 第2回 6月25日(土) 考古学が語る「古代の甲斐」2  
「古代の木材利用」  
講師:山梨県考古学協会 御山 亮濟 氏 受講者:53人
- 第3回 7月16日(土) 考古学が語る「古代の甲斐」3  
「古代の道と駅」  
講師:富士河口湖町教育委員会 杉本 悠樹 氏 受講者:59人
- 第4回 8月13日(土) 考古学が語る「古代の甲斐」4  
「発掘された牧」  
講師:北杜市教育委員会 佐野 隆 氏 受講者:45人

(2) 館長講座

この館長講座は「考古学研究の最前線」をテーマにした講演会です。  
本講座では日本城郭史や日本鉱山史などを研究されている萩原館長が最新の考古学の研究成果をわかりやすくお話しします。

- 第1回 4月23日(土) 「『黒川金山遺跡』と『湯之奥金山遺跡』の発掘調査」  
受講者:34人
- 第2回 6月18日(土) 「『丹波山金山遺跡』の発掘調査」  
受講者:34人
- 第3回 8月20日(土) 「鉱山白と粉成(こなし)のシステムの研究」～  
受講者:34人
- 第4回 10月29日(土) 「製精錬の研究(灰吹法・焼金法・溶解)」  
順延
- 第5回 12月17日(土) 「金付着土器の発見」
- 第6回 2月25日(土) 「『甲州金』の成立への技術的過程」

(3) 縄文王国

① 「縄文王国巡回ゼミ」

今回の縄文王国山梨では過去の遺跡の発掘調査でわかったことや、発掘当時の裏話などを当時の調査担当者から聞く機会として、縄文王国山梨巡回ゼミ～山梨縄文語り～を開催します。

- 第1回 会 場:南アルプス市ふるさと文化伝承館  
日 時:平成28年7月3日(日)  
講 師:保坂康夫氏

「石(モノ)が語る南アルプス市の縄文世界」 受講者：35人

第2回 会場：釈迦堂遺跡博物館  
日時：平成28年7月16日(土)  
講師：田代 孝氏  
「釈迦堂遺跡をかく掘れり」 受講者：36人

第3回 会場：山梨県立考古博物館  
日時：平成28年8月21日(日)  
講師：末木 健氏  
「中央道建設に伴った発掘調査とその成果」 受講者：43人

第4回 会場：韮崎市民俗資料館  
日時：平成28年9月10日(土)  
講師：山下孝司氏  
「武田の里で語る縄文世界～謎多き仮面土偶の魅力に迫る～」  
受講者：40人

第5回 会場：富士山ミュージアム  
日時：平成28年10月23日(日)  
講師：上杉 陽氏  
「遺跡から紐解く富士山噴火」 受講者：45人

第6回 会場：山梨県立博物館  
日時：平成28年11月27日(日)  
講師：出月洋文氏  
「黒駒地域に花ひらいた縄文パワーに迫る」 受講者：46人

第7回 会場：北杜市考古資料館  
日時：平成28年12月23日(金・祝日)  
講師：新津 健氏  
「回想・金生遺跡～発掘、保存、そして整備」

② 「Jomon FES (縄文まつり)」  
日時：10月30日(日) 12:00～19:30  
会場：甲府駅北口広場

参加者：5,015人

③ 「縄文夜会」  
日時：9月3日(土) 16:00～20:00

参加者：518人

(4) チャレンジ博物館

小中学生を対象に、学校の休業日である日曜日を利用し、体験学習会を開催。考古学を学ぶ楽しさとももの作り出すよろこびを経験できる企画です。

会場：風土記の丘研修センター

第1回	4月17日(日)	「勾玉作りにチャレンジ」	参加者：18人
第2回	5月15日(日)	「縄文笛づくりにチャレンジ」	参加者：25人
第3回	6月12日(日)	「弥生時代の矢じりづくりにチャレンジ」	参加者：25人
第4回	7月17日・24日・8月7日(日)	「縄文土器づくりにチャレンジ」	参加者：54人
第5回	8月21日(日)	「縄文時代のかごづくりにチャレンジ」	参加者：25人
第6回	9月4日(日)	「はにわづくりにチャレンジ」	参加者：24人
第7回	10月16日(日)	「ペーパーナイフづくりにチャレンジ」	参加者：33人
第8回	11月13日(日)	「土偶づくりにチャレンジ」	参加者：21人
第9回	12月4日(日)	「干支の土鈴づくりにチャレンジ」	
第10回	1月15日(日)	「トンボ玉づくりにチャレンジ」	
第11回	2月12日(日)	「弥生時代の笛づくりにチャレンジ」	
第12回	3月20日(日)	「耳かざりペンダントづくりにチャレンジ」	

(5) ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～

高校生以上の一般を対象に、原始古代のすぐれた工芸技術を体験学習する企画。

第1回	4月3日(日)	「トンボ玉作り体験」	参加者：15人
第2回	5月21日(土)	「琥珀の勾玉作り体験」	参加者：15人
第3回	6月11日(土)	「土笛作り体験」	参加者：8人
第4回	7月10日(日)	「刀の鏢キーホルダー作り体験」	参加者：22人
第5回	8月6日(土)	「トンボ玉作り教室」	参加者：10人
第6回	8月20日(土)	「親子でトンボ玉作り」	参加者：21人
第7回	9月3日(土)・18日(日)	「青銅剣形ペーパーナイフ作り体験」	参加者：11人
第8回	10月1日(土)	「刀の鏢キーホルダー作り体験」	参加者：8人

- 第9回 10月29日(土)・11月19日(土)「陶器作り教室」  
参加者：16人
- 第10回 12月3日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り」
- 第11回 12月10日(土)・18日(土) 「青銅鏡作り体験」
- 第12回 1月14日(土)・21日(土)・2月4日(土)  
「縄文土器・土偶づくり教室」
- 第13回 2月25日(土) 「草木(紅花)染め教室」
- 第14回 3月19日(日) 「トンボ玉作り体験」

### (6) 史跡文化財セミナー

一般成人を対象として、山梨県内の史跡を巡り、郷土の歴史や文化に対する興味・関心、理解を深めます。

- 第67回 5月15日(日) 「塩山下小田原上条集落を歩く」  
参加者：21人
- 第68回 7月31日(日) 「下吉田を歩く」  
参加者：33人
- 第69回 3月12日(日) 「本遠寺周辺を訪ねる」

## 3 イベント

- (1) 第28回 風土記の丘こどもまつり 参加者：35,364人

5月4日(水)・5日(木) 風土記の丘及び風土記の丘研修センター内外

勾玉作り、トンボ玉作り、火起こし体験、古代食試食、狩猟体験や古代ダンスショー、史跡ウォークラリーなど考古学や風土記の丘に親しんでいただく催しものを5月の連休期間中に毎年開催しています。

- (2) 考古博エントランスホールでのミニイベント

第1回 5月22日(日) 『縄文土器で拓本しおりを作ろう』  
参加者：43人

第2回 6月12日(日) 『縄文問答「なるほど!考古博(1)」』  
「縄文人とイノシシの話」  
講師：新津 健氏  
参加者：19人

第3回 6月26日(日) 『山梨の七夕人形をつくろう』  
参加者：44人

第4回 7月16日(火)～8月28日(火)  
『夏休みイベントクイズラリー』  
参加者：576人



- 第5回 7月24日(日) 『縄文問答「なるほど!考古博(2)」』  
「有孔罅付土器の話」  
講師:長澤宏昌氏 参加者: 28人
- 第6回 10月9日(日) 『秋のふれあいまつり』 参加者: 2,376人
- 第7回 11月6日(日) 『竪穴住居でおはなし会』 参加者: 13人
- 第8回 11月20日(日) 『県民の日・侍まつり』 参加者: 1,543人
- 第9回 12月4日(日) 『縄文問答「なるほど!考古博(3)」』  
「縄文土器文様の話」  
講師:今福利恵氏
- 第10回 1月9日(月・祝) 『古代のもちつき』
- 第11回 1月22日(日) 『風土記の丘探検隊』
- 第12回 3月5日(日) 『考古博物館 de 春まつり』

(3) 夏休みスタンプラリー

7月16日(土)～9月5日(月)

スタンプブックを持った入館者で希望者が縄文土器の拓本体験などをする夏休みの企画です。

- ① 『とんぼ玉をつくろう!』
- ② 『勾玉をつくろう!』
- ③ 『プラバン・ストラップをつくろう!』
- ④ 『青銅鏡をつくろう!』
- ⑤ 『キーホルダー&マグネットをつくろう!』
- ⑥ 『ペーパークラフトをつくろう!』

①～⑥の参加者合計: 370人

- ⑦ 『クイズラリーにチャレンジ』

参加者: 576人

(4) 「夏休み自由研究プロジェクト」への参加  
県立博物館の呼びかけによる事業への参加。

7月18日(月) アイメッセ山梨(甲府市)

参加者: 1111人

(5) 特別展関連イベント

シンポジウム 鎌倉・平泉と甲斐源氏の武家文化を語る

11月13日(日) 岡島ローヤル会館

五味文彦氏、八重樫忠郎氏、永田史子氏、関間俊明氏、西川広平氏

受講者: 130人

(6) 第14回わたしたちの研究室表彰式・発表会

2月5日(日)

(7) その他のイベント

- ① 6月1日(水)～8月9日(火) 七夕飾り 参加者:約400人  
② 11月23日(水・祝日) 落ち葉で焼きいも 参加者:338人  
③ 2月19日(日) 「富士山の日」関連イベント

(8) 原始・古代の技術体験学習(風土記の丘研修センター事業;常時対応)

(11月末現在)

- ① 勾玉作り 参加者:2,859人  
② 火起こし体験 参加者:5,127人

#### 4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

高校・大学生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習(8月1日～8月12日に1名)を受け入れた。

##### 学芸員実習

8月1日～12日 帝京大学4年生 1人

##### 職場体験

7月5日～7日 山梨北中2年生 4人  
7月6日～8日 双葉中2年生 2人  
7月17・18日 城南中2年生 1人  
8月3・4日 浅川中2年生 1人  
田富中2年生 1人  
8月12・13日 韮崎西中2年生 2人

##### インターンシップ

7月26～28日 白根高2年生 1人  
8月16日 甲府西高2年生 2人

#### 5 古代衣装貸し出し

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、学校教育やイベントでの活用を進めています。

4月15日(金)～5月20日(金) 忍野小学校  
10月11日(火)～22日(土) 県立あけぼの支援学校  
10月15日(土)～23日(日) 海老名市教育委員会  
11月1日(火)～23日(水) 袖ヶ浦市教育委員会

合計:4件

## 6 ボランティアガイドの実施

考古博物館協力員に研修をうけていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。総勢16名で活動。

4月	2日間	(延べ 2名 ; 開館日数 27日)
5月	15日間	(延べ19名 ; 開館日数 27日)
6月	5日間	(延べ 8名 ; 開館日数 23日)
7月	10日間	(延べ12名 ; 開館日数 23日)
8月	10日間	(延べ10名 ; 開館日数 26日)
9月	6日間	(延べ 7名 ; 開館日数 25日)
10月	6日間	(延べ 8名 ; 開館日数 27日)
11月	7日間	(延べ 7名 ; 開館日数 19日)

### ◇ 平成29年度 第35回特別展（予定）について

テーマ：『棺（ひつぎ）から読み解く古墳時代（仮称）』

会期：平成29年10月4日（水）～11月23日（水・祝） 45日間

会場：山梨県立考古博物館

概要：山梨の古墳出土品と各地の古墳出土品を比較しながら、古墳時代の葬制と他界観について考える機会とします。

古墳の棺の階層差について木棺や石棺やその中に納められた様々な副葬品から埋葬された人々の階層差を探ります。また、昭和27年に笛吹市御坂町で発見された陶館は、発見当時の写真や記録、その後の調査で古墳の石室から出土したものであると明らかとなっており、東日本での貴重な出土例としてその系譜や東日本での位置づけについて再考します。さらに、近畿・中国地方に多く分布する陶館ではありますが、東日本での出土例も増加しており各地の陶館・副葬品を紹介し交流の諸相を見通します。

また、棺の系譜や変遷を通して古墳時代後期の東国社会について考えます。

### ◇ 考古博物館利用状況について

次の4項目については、次ページ以降をご覧ください。

- (1) 総入館者数
- (2) 特別展入館者数
- (3) 学校関係利用状況
- (4) 考古博物館総利用者数

考古博物館観覧者数 (常設展・特別展)

平成28年11月末日現在 (単位:人)

年度	開館 日数	常 設 展										計	特別展	合 計 (常設・特別)	累 計				
		個 人		団 体		割引(外券・宿泊等)		旅行会社クーパーン		年間バス	高齢者					土曜日	教育課程	招待者	
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	バス	身障者	(小・中・高)					
57	115	12,017	3,412	6,885	538									4,130	3,705	30,687	30,687	30,687	
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742									8,744	3,981	48,795	8,395	57,190	
59	298	14,282	4,968	6,329	3,276									9,327	2,540	40,722	5,239	45,961	
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116									7,533	2,660	35,628	4,015	39,643	
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651									7,471	3,793	38,106	10,014	48,120	
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951									8,957	2,558	38,880	3,517	42,397	
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667									7,613	3,916	39,554	5,123	44,677	
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332									7,147	2,982	42,682	5,625	48,307	
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700									10,504	2,807	47,602	6,597	54,199	
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541									8,975	3,684	44,935	5,789	50,724	
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046									6,807	3,610	40,795	6,174	46,969	
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211									8,164	3,492	40,640	4,591	45,231	
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216							48		7,388	3,708	35,036	6,286	41,322	
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076									6,845	3,573	47,962	90,082	138,044	
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089									4,125	2,442	25,575	5,195	30,770	
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594									4,166	2,283	25,080	13,165	38,245	
10	290	7,057	1,566	556	5,410									3,397	1,839	21,636	6,812	28,448	
11	288	6,283	1,705	521	4,208									3,201	1,877	20,094	9,227	29,321	
12	288	5,616	1,459	797	2,958									2,517	1,191	17,989	6,035	24,024	
13	292	5,717	1,560	800	2,271									3,397	1,428	17,879	6,373	24,252	
14	289	5,423	1,398	396	2,598									3,465	1,065	16,602	8,127	24,729	
15	290	4,444	1,312	479	2,379									3,319	1,202	15,346	5,064	20,410	
16	298	4,377	1,141	557	1,822									3,093	1,039	16,555	5,154	21,709	
17	296	4,432	1,105	307	2,874									3,145	1,863	18,428	4,613	23,041	
18	300	4,876	1,222	326	3,543	5					35			3,139	2,070	50,887	51,241	102,128	
19	301	17,512	7,004	346	3,482	287	30	38	78	608	11,546			3,919	2,268	22,493	6,549	29,042	
20	298	4,548	2,187	229	4,276	1,098	158	17	63	261	2,944			3,553	2,429	21,847	5,088	26,915	
21	290	4,537	2,524	212	3,854	938	69	14	43	271	3,049			3,798	2,433	20,570	4,329	24,899	
22	300	3,858	1,958	305	4,128	716	68		78	270	2,562			4,008	3,022	23,659	6,773	30,432	
23	301	3,768	2,073	202	5,167	1,176	64		140	254	2,948			3,699	3,055	64,356	64,865	129,221	
24	296	4,360	6,884	85	5,056	16,900	618		825	21,177	3,343			3,286	2,560	23,125	6,545	29,670	
25	293	3,833	3,798	186	4,168	724	55		133	274	3,019			3,930	2,874	23,227	5,017	28,244	
26	288	4,333	8,247	131	422	998			11	260	3,019			3,653	3,014	24,722	5,945	30,667	
27	297	4,669	8,202	51	998					246	3,889			3,470	2,409	19,121	6,044	25,165	
28	201	3,383	6,238	44	488					152	2,933								
計	10,022	323,845	125,844	75,995	137,940	23,779	1,067	136	535	3,456	100,492			188,497	92,282	1,092,165	412,071	1,504,236	

# 特別展観覧者数

平成28年11月末日現在 (単位:人)

年度	開催日数		個人		団体		割引制度(小・高) 大学・一般小・中・高	前売券	旅行会社 クーポン	年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)	教育課程	招待者	計	1日平均		内容
	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	回数	内容												
58	46	2,807	723	215	1,405								1,800	1,445	8,395	183	1	土偶
59	35	1,840	308	26	926								1,194	945	5,239	150	2	縄文時代の酒造具
60	37	1,362	161	36	832								785	839	4,015	109	3	山梨の中世陶磁
61	56	3,232	520	8	1,065								2,585	2,604	10,014	179	4	古代甲斐国と畿内王権
62	29	1,461	274	28	317								571	866	3,517	121	5	古代宮道と甲斐の文化
63	28	1,924	242	24	359								1,008	1,566	5,123	183	6	古代の装身具
1	31	1,098	264	316	616								2,522	809	5,625	181	7	一粒の糶展
2	36	1,503	242	81	448								3,549	774	6,597	183	8	古墳時代が聞こえる
3	36	1,100	199	3	350								3,318	819	5,789	161	9	縄文土器その心象世界
4	36	2,263	344	115	414								1,903	1,135	6,174	172	10	天下人の時代
5	35	840	101	231	231								2,446	973	4,591	131	11	山梨の経塚
6	36	2,414	534	96	96								1,947	1,295	6,286	175	12	古墳時代の甲冑
7	44	55,623	9,554	576	1,943						10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	2,047	13	黄金の都シカン発掘展
8	32	7,999	1,432	219	259						982	608	2,140	420	14,059	439	-	ネオンデジタル人の復活展
9	19	1,268	178	92	92						583	125		2,178	4,424	233	14	新発見考古遠報展
10	33	1,683	167	189	189						587	62	737	1,770	5,195	157	15	韓国・忠清北道の古代文化展
11	39	5,173	883	458	151						1,711	208	1,948	2,633	13,165	299	16	遙かなるエジプト展
12	39	2,842	383	173	166						611	87	1,634	1,478	6,812	175	17	縄文の旅
13	44	1,555	309	205	179						1,548	94	1,126	2,882	9,227	237	18	中国四川省古代文物展
14	38	1,884	449	89	274						721	92	1,913	1,035	6,035	137	19	黄金の輝き
15	38	1,965	133	126	126						737	142	1,423	1,375	6,373	168	20	技と美の誕生
16	46	1,052	116	14	285						1,257	145	2,227	2,274	8,127	214	21	大トルコ展
17	58	942	167	206	234						615	81	1,745	1,156	5,064	110	22	縄文の女神展
18	51	993	191	42	115						828	109	1,805	863	5,154	89	23	山の民と海の民
19	52	12,958	2,908	355	498					20	802	83	1,546	812	4,613	90	24	甲府盆地から見たヤマト
20	55	647	428	592	164				18	506	9,468	2,507	2,035	729	51,241	985	25	世界遺産ナスカ展
21	51	605	420	351	39					126	874	90	1,628	905	6,549	119	26	埋められた財宝
22	51	453	236	40	40					116	667	68	748	1,128	5,068	99	27	卑弥呼時代の黄金世界
23	50	810	338	92	1,124					112	652	44	961	751	4,329	85	28	発掘された女性の系譜
24	50	12,437	4,782	999	193					111	899	102	1,089	1,154	6,773	135	29	縄文土器名宝展
25	55	563	1,772	674	104					605	18,095	1,309	1,474	2,404	64,865	1,297	30	イナカ帝国展
26	44	672	1,172	23	23					85	708	82	973	1,103	6,545	119	31	食いしんぼうの縄文人
27	45	927	1,039	956	83					90	586		886	1,225	5,017	114	32	掘り起こされた言の形
28	50	1,063	1,542	478						102	805		923	1,110	5,945	132	33	縄文の美
										81	964		943	973	6,044	121	34	よみがえる武士の魂

# 学 校 関 係 利 用 状 况

平成28年11月末日現在 (単位：校、人)

年度	県 内										県 外						合 計	
	小学校		中学校		高 校		計		小学校		中学校		高 校		計			
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
6	89	6,306	11	763	4	319	104	7,388	69	5,537	7	759	11	714	87	7,010	191	14,398
7	93	5,814	15	683	7	348	115	6,845	53	3,999	12	1,077	2	173	67	5,249	182	12,094
8	67	4,353	12	515	2	40	81	4,908	62	4,384	12	1,062	2	122	76	5,568	157	10,476
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	148	9,823
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	133	9,550
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	130	8,545
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	465			43	2,852	124	6,771
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540			33	2,221	113	5,904
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628			40	2,562	112	5,959
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	119	5,859
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	101	5,239
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	106	5,832
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595			47	3,413	111	6,558
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474			49	3,623	157	8,370
20	66	3,341	12	402	1	176	79	3,919	46	3,335	12	898			58	4,233	137	8,152
21	65	2,950	16	539	5	64	86	3,553	42	2,947	11	919	1	45	54	3,911	140	7,464
22	58	3,075	12	568	6	155	76	3,798	48	3,270	12	1,073			60	4,343	136	8,141
23	63	3,315	13	467	6	226	82	4,008	64	4,694	8	922			72	5,616	154	9,624
24	60	2,985	12	532	6	182	78	3,699	58	4,029	12	1,008	1	72	71	5,109	149	8,808
25	57	2,705	19	545	1	36	77	3,286	56	3,579	11	901			67	4,480	144	7,766
26	65	2,989	17	747	4	194	86	3,930	53	3,654	9	840			62	4,494	148	8,424
27	62	3,026	14	361	5	266	81	3,653	58	4,231	11	804	1	29	70	5,064	151	8,717
28	57	2,649	15	725	2	96	74	3,470	48	3,089	12	815			60	3,904	134	7,374
計	1,629	91,571	329	13,473	94	4,052	2,052	109,096	1,216	86,402	243	21,410	50	3,481	1,509	111,293	3,561	220,389

(参考) H27年11月末現在

27	58	2,878	14	361	4	192	76	3,431	58	4,231	11	804	1	29	70	5,064	146	8,495
----	----	-------	----	-----	---	-----	----	-------	----	-------	----	-----	---	----	----	-------	-----	-------

# 考古博物館 総利用者数

平成28年11月末日現在 (単位:人)

項目	25年度	26年度	27年度	28年度	増減		事業内容
					対H27 11月末比	H25~27平均 11月末比	
常設展 観覧者数	23,125	23,227	24,722	19,121	△ 13.5%	△ 11.2%	
特別展 観覧者数	6,545	5,017	5,945	6,044	1.7%	3.6%	
企画展 観覧者数	22,873	14,075	13,076	9,392	△ 16.7%	△ 34.6%	春季・夏季・(冬期)企画展、わたしたちの研究室(展示)、富士山の日ミニ展示、山の遺跡展等
主催事業 参加者数	20,956	22,676	18,132	21,595	28.3%	11.2%	
講座等	418	676	760	421			史跡文化財セミナー、考古学講座、特別展事前講座、特別展記念講演会
ものづくり教室	443	449	464	345			原始古代の技に学ぶ、チャレンジ博物館
体験学習	8,586	8,747	8,777	8,047			勾玉づくり、火起こし、その他(土鈴、縄布、青銅鏡等)
イベント等	8,619	10,898	7,132	11,295			考古博物館の日、夏休み自由研究プロジェクト(アイツセ)、夏休みフリーパスポートイベント、縄文王国関連イベント、特別展関連イベント、県民の日イベント、古代のもちつき、わたしたちの研究室表彰式・発表会、考古博春まつり、縄文フェス 等
風土記の丘子どもまつり	2,890	1,906	999	1,487			(GW期間中2日間開催)
研修センター 利用者数	2,271	1,736	2,343	1,288	※ 60.9%	※ 18.0%	
風土記の丘望見展観覧者数	93	119	522				(7月~8月開催)
施設利用	2,178	1,617	1,821	1,288			講堂、研修室 【別掲】テニスコート利用者数 H25:1,935、H26:2,054、H27:1,548、H28:2,092
総利用者数	75,770	66,731	64,218	57,440	※ 2.2%	※ △ 7.0%	

※別掲としたテニスコート利用者数を含む増減

## ◇ 考古博物館の利用促進について

### 1 利用者の目標の設定

(人)

	平年ベース	増加目標	目標
①展示観覧者	46,202	2,500	48,702
②教育普及事業利用者	20,833	1,500	22,333
合計	67,035	4,000	71,035

### 2 取り組み方針

#### ① 展示

- ・特別展 世界に誇る山梨の「縄文」を中心に、時流に即した展示を企画
- ・常設展 年4回の展示替え
- ・企画展 年3回 タイムリーなテーマによる開催
- ・館内ガイド 携帯端末による音声ガイド（日本語、英語）
- ・講座、イベント参加者への優遇措置 常設展の観覧料無料化
- ・特別展関連イベントの開催

#### ② 教育普及事業

- ・新たな講座の開設  
(館長講座)
- ・新たな体験活動の実施  
(チョコレート青銅鏡作り、七夕人形飾り、陶器作り、染色素材の栽培)
- ・県内外の学校へのPR  
(職員による直接訪問)
- ・教員向け研修会の実施  
(「授業に活かせる考古学」夏休み講座を実施)
- ・育成会・子供会・学童保育へのPR  
(夏休み期間中の利用促進)

#### ③ 広報

- ・イベントPR番組への情報提供、出演
- ・縄文土器の出張展示

#### ④ その他

- ・県内歴史系博物館との連携（縄文王国実行委員会事業）
- ・曽根丘陵公園指定管理者との連携  
(こどもまつり、秋のふれあいまつり、落ち葉で焼いも、遺跡で星を見る会等)
- ・埋蔵文化財センターとの連携



# 山梨県考古博物館協議会委員名簿

(任期 平成二十八年十月二十三日～平成三十年十月二十二日)

区分	役職等	氏名	出身分野 (勤務先等)
委嘱	N H K 甲府放送局局長	飯野奈津子	社会教育関係
委嘱	(株) 富士レークホテル取締役	井出薫子	社会教育関係
委嘱	山梨県市町村教育委員会 連合会副会長	大堀卓	社会教育関係 (南アールプス市教育委員会 教育長職務代理者)
委嘱	山梨県旅館生活衛生同業組合顧問	笹本森雄	社会教育関係
委嘱	(株) タンザワ代表取締役会長	丹沢良治	社会教育関係
委嘱	甲府市男女共同参画 推進委員会委員	中村京子	社会教育関係
委嘱	山梨県 P T A 協議会副会長	石原初江	家庭教育関係
委嘱	山梨郷土研究会常任理事	石川博	学識経験者 (駿台甲府小学校・中学校・ 高等学校指導監)
委嘱	山梨県考古学協会会長	田代孝	学識経験者
委嘱	山梨県立考古博物館協力会会長	長澤宏昌	学識経験者
委嘱	国立大学法人東京大学准教授	堀内秀樹	学識経験者
委嘱	甲府昭和高等学校非常勤講師	古屋美代	公募
委嘱	在家庭	渡邊富孝	公募
任命	山梨県公立小中学校長会	小林千澄	学校教育関係 (笛吹市立境川小学校校長)
任命	山梨県高等学校長協会	高保裕樹	学校教育関係 (県立巨摩高等学校校長)

(平成二十八年十二月現在)

出身分野別五十音順

## 山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)

(趣旨)

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

(附属機関の設置及び担当事務)

第2条

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。  
(略)

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

3 第2項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第1の担任事務欄の掲げるとおりとする。

(組織)

第4条

附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第1、別表第2及び第3の委員要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあっては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

(会長等)

第5条

附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条

附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第8条

この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1(第2条、第4条関係)

2 教育委員会の附属機関

附属機関	山梨県考古博物館協議会
担任事務	博物館法第20条第2項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務
委員の定数	15人以内
委員の要件	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者
委員の任期	2年

## 山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則(抜粋)

(趣旨)

第1条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(補欠委員の任期)

第3条 委員に欠員を生じた場合における補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 条例第5条第1項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

(定足数の特例)

第5条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
定足数	過半数

(定例会及び臨時会)

第12条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
開催回数	年2回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

(庶務)

第13条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
所属	考古博物館

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

### ※ 参考

#### 博物館法(抜粋)

(博物館協議会)

第20条 公立博物館に博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第21条 博物館協議会の委員は、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第22条 博物館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

#### 博物館施行規則(抜粋)

第18条 法第二十二條の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

